



亀山市名誉市民

彫刻家 中村 晋也

作品介绍「ふるさとあい」Vol.61

「初瓜を」平成22(2010)年制作

「初瓜をひっ引ひとらまいて 寝る子かな」(一茶)

現実にはありえないほど大きな瓜を抱き枕のように抱えこみ、足ではもう一つの瓜を押さえ込んだまま寝入ってしまった幼子の愛らしい姿が思わず笑みを誘う「一茶シリーズ」作品です。一茶独特の「引ひとらまいて」という方言使いの面白さを巧みに彫刻に表現した、中村のユニークな着想がさえます。夏の風物詩、瓜が芳香を放ち始めて食べごろになるまで、この子が「引ひとらまいて」いてくれるのかもしれないね。



17cm(高さ)×22cm(幅)×23cm(奥行き)
中村晋也美術館

特別協力 (公財)中村晋也美術館 [URL http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html](http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html)



情報交流ひろば となりまち



伊賀市

芭蕉翁記念館企画展 芭蕉たちの食卓 ～芭蕉は何を食べたのか?～

俳句には、四季折々のさまざまな食べ物が登場します。企画展では、松尾芭蕉と江戸時代の俳人たちの作品を中心に、そこから分かる当時の食文化を紹介します。



芭蕉月見の献立(芭蕉翁顕彰会蔵)

芭蕉たちは、日々の暮らしの中で、どのようなものを食べていたのでしょうか。俳句に詠まれた食材や料理を通じて、芭蕉たちの生活に思いをはせてみませんか?

と き 7月3日(土)～9月12日(日)
午前8時30分～午後5時
(最終入館:午後4時30分)

※企画展中休館日なし
ところ 芭蕉翁記念館
(伊賀市上野丸之内117-13 上野公園内)

入館料 大人300円、子ども100円
問合せ先 芭蕉翁記念館 ☎ 0595-21-2219

伊賀市広聴広報課(☎0595-22-9636)

甲賀市

信楽高原鐵道の『第一大戸川橋梁』が 国の重要文化財に!!

甲賀市信楽町勅旨の大戸川に架かる信楽高原鐵道の第一大戸川橋梁は、昭和29年に竣工した橋長31メートル、単線使用プレストレストコンクリート造単桁橋です。



この鉄道橋梁は、建設当時、世界的にも類例が少なく画期的な工法で作られ、建設時に行われた数々の検討は、その後のコンクリート研究の発展に大きな影響を与えたとされています。現存の旅客鐵道の鉄道橋梁としては唯一の重要文化財となります。

甲賀市にお立ち寄りの際は、信楽高原鐵道をぜひ利用ください。

問合せ先
甲賀市歴史文化財課 ☎ 0748-69-2250
FAX 0748-69-2293

甲賀市秘書広報課(☎0748-69-2101)